

# 平成17年9月分電力需給状況

## 需要の概要

平成17年9月の販売電力量は、24億2千万kWh時、前年比99.4%となった。

### 〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は前年比96.0%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、9月の気温が前年に比べ高めに推移したことによる冷房需要の増加などから、前年比104.2%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、化学、機械における生産増などから、前年比101.5%となった。

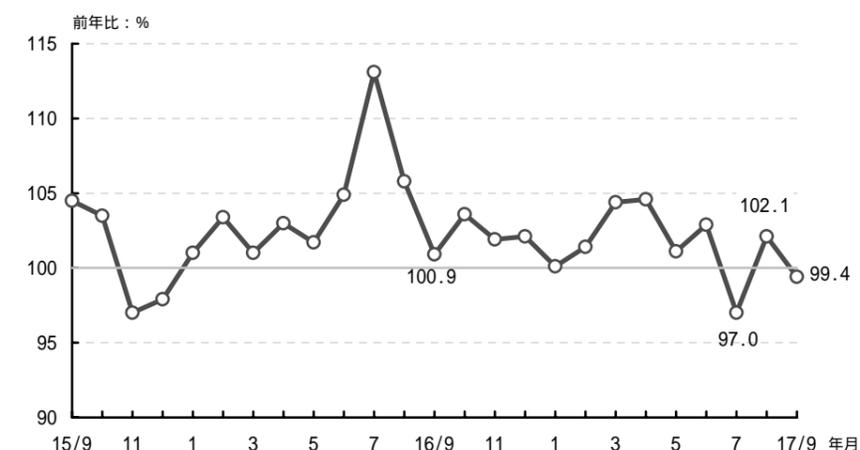
## 需要実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	799	96.0
	電 力	212	95.3
	計	1,011	95.9
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	564	104.2
	産業用電力	845	100.9
	うち大口電力	(626)	(101.5)
	計	1,409	102.2
販売電力量 計		2,420	99.4
融 通		650	79.0

注1. 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。  
 2. 17年4月より自由化範囲が拡大されたことに伴い、16年度以前の需要区分と一部異なる。  
 前年比は、前年同月の実績を現在の区分に合わせるにより算定した。

## (参考1) 販売電力量の前年比の推移



## 大口電力の主な産業別内訳

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比		
		17/9月	17/8月	17/7月
紙・パルプ	106	102.7	107.8	104.6
化 学	131	101.6	106.1	99.3
鉄 鋼	56	93.2	126.4	123.8
機 械	144	103.8	105.7	101.1
そ の 他	189	101.6	102.5	97.9
合 計	626	101.5	107.2	102.5

## (参考2) 4県都平均気温

	17/8月				17/9月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	28.7	28.7	26.4	27.9	26.8	26.3	24.1	25.7
平年差	1.0	1.3	0.6	0.6	1.2	2.4	2.2	1.9
前年差	1.3	0.8	1.1	0.3	1.1	0.1	0.1	0.3

## 供給の概要

- 原子力は、前年比100.3%となった。
- 水力は、前年が豊水であったため前年比74.1%となった。
- 火力は、水力が減少したものの、融通が減少したことなどから、前年比100.7%となった。

## 供給実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比	備 考
原子力	(34)	1,123	100.3	出水率 104.3% (16年9月出水率 145.6%)
水 力	(12)	397	74.1	
火 力	(54)	1,809	100.7	
発受電計	(100)	3,329	96.4	
その他		66		
供 給 計		3,263	95.8	

注.( )内は構成比

## (参考3) 各県別の需要状況

(百万kWh時、%)

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(100.2) 535	(96.8) 410	(99.8) 841	(100.1) 634

注.( )内は前年比